Vol.44　チャーチ・モードの各スケールを覚える　～その 6～

『10 分トレ』vol.44、始めていきましょう。

今回から、フリジアンスケールのポジションを覚えていきます。

ドリアンの方は、アイオニアンとは違い、トニックからネック側に展開するポジションをやっていませんが、そちらはアイオニアンと重複するので、前に覚えたポジションのトニックを変えて練習してみて下さい。

それでは、今回覚えるポジションは以下になります。

トニックは E 音に設定し、E フリジアンでいきましょう。

図 1、E フリジアン、6 弦トニックポジション

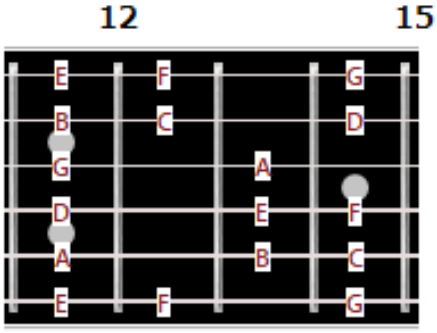
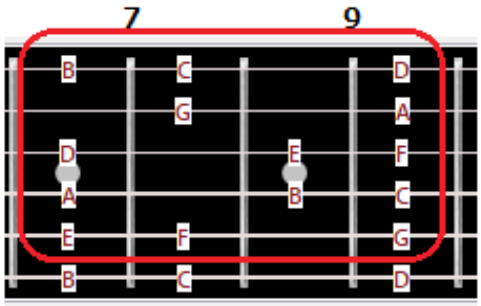
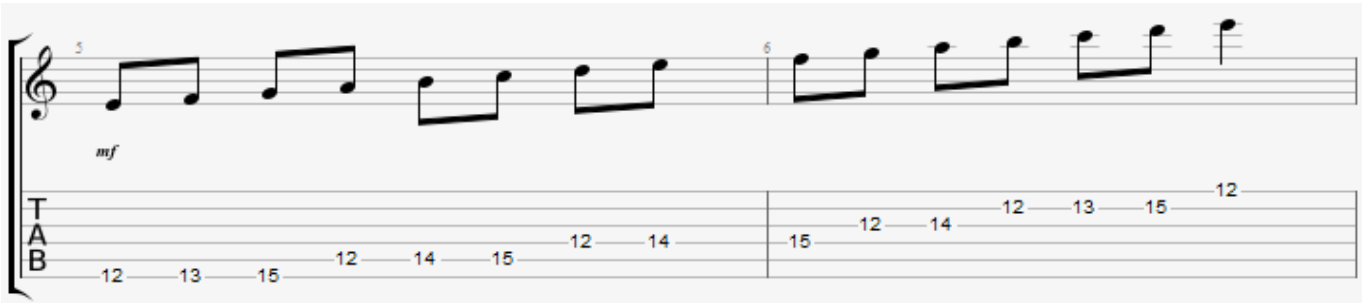


図 2、E フリジアン、5 弦トニックポジション

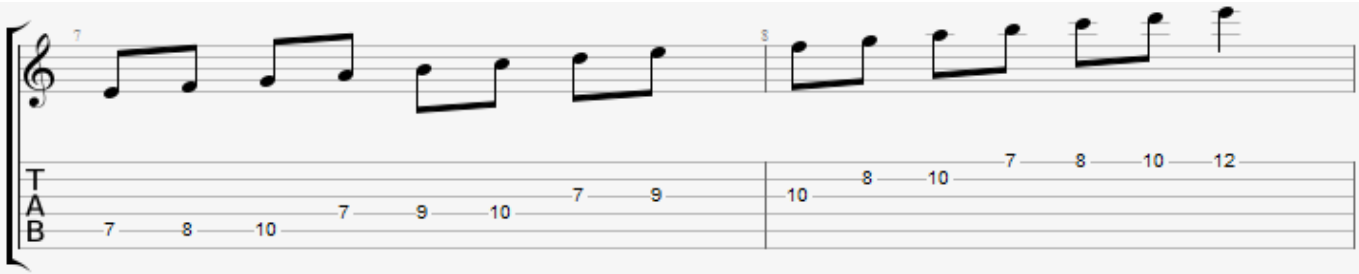


譜例 1、E フリジアン、6 弦トニックポジション



Copyright (C) 2016 shunichi onuma All Rights Reserved

譜例 2、E フリジアン、5 弦トニックポジション



おそらく、E マイナーペンタを弾き慣れている人は多いと思うので、そこにどんな音が追加されているか？等を考えながらスケールを見ていくと、習得スピードが UP します。

こういった、各知識の関連性を考えていく事は、他のスケールを練習する時に重要なポイントになります。

では、また次回に続きます。

ありがとうございました。

大沼

Copyright (C) 2016 shunichi onuma All Rights Reserved